

圏外のアンテナ

[新幹線酔い]の巻

3月のJRダイヤ改正で、東京と新青森が2時間59分で結ばれた。主役は東北新幹線E5系「はやぶさ」である。

時速320キロというF1マシン並みのスピード。だが当面、青森方面に行く用事のないわたしは、その歴史的なニュースを上の方で聞いていた。

実はわたしは東北新幹線に極端に弱く、車内でパソコン仕事をすると百発百中酔ってしまう特異体質。

飛行機でも、東海道新幹線でも、普通にパソコンができるし、外国人が軒並み倒れた真冬の太平洋のホエールウォッチング船ですら、ピンピンしていた。なのに、東北新幹線だけがダメなのだ。

だから、先日、東京から郡山まで、仙台行きの「やまびこ」に乗ったときも、酔う前に爆睡しちゃえと思っていた。

しかし、その日の「やまびこ」は予想外に乗り心地がよかった。そこで試しにパソコンを開く。新幹線酔い、来るなら来い！である。

だが妙に集中し、気がつく、「次は郡山～郡山～」のアナウンス。肩すかしを食らった気分下車をした。

ホームの最後尾にいた撮り鉄くんに聞くと、E5系は「はやぶさ」だけでなく、「やまびこ」にも使われているという。乗り心地いいですねえ？と言うと、フルアクティブサスですから！と、胸を張る。カッコいい。

特異体質のわたしがモニターにふさわしいとは思わないが、思いがけなく乗ったE5系は、進化した超特急だった。そして、目的地が青森でなくても、乗れるのだった。

まずい！これからは東北新幹線でも仕事ができるでしょうか。

＝2013年5月21日掲載＝



郡山駅に停車する、E5系「やまびこ」の最後尾